

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人 大月市社会福祉協議会

事業報告目次

1	法人運営事業	(1)
2	地域福祉推進事業	(5)
3	市受託事業	(9)
4	県社協受託事業	(1 7)
5	共同募金配分事業	(1 7)
6	福祉金庫基金	(1 9)
7	介護保険事務運営	(2 0)
8	介護保険訪問介護事業	(2 2)
9	介護保険通所介護事業	(2 5)
10	介護保険居宅介護支援事業	(2 6)
11	介護保険訪問入浴介護事業	(2 6)
12	障害者サービス事業	(2 7)
13	地域支援事業	(2 7)
14	ふたば保育園事業	(3 0)

平成30年度 事業報告

事業の実施概要

平成30年度は、第3次地域福祉活動計画「おおつき花咲プラン」が策定されたことから、全地域での説明会等による周知を図り、「みんなでつくる ささえあいの福祉のまち 大月」の実現に向け、地域福祉の推進に努めました。

また、厳しい経営状況が続く中において、総合企画専門委員会を中心に議論を重ね、安定的な経営を目指すべく取り組みを進めるとともに、「おおつき花咲プラン」の活動の具現化を確実にするために、社協における理念や使命、運営方針を基に、職員、組織・体制、財政などの社協活動における事業・活動運営の基盤強化の具体的な取り組みを明確にした、第2次社協発展強化計画を策定しました。

更に、当会が運営する介護保険3事業（居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・通所介護事業所）とふたば保育園においても、充実した介護サービスの提供や育児支援など、市民の目線に立った運営に努めました。

1 法人運営事業

(1) 役員及び会議

①役員

平成30年度役員（理事・監事）は次のとおりです。

平成30年度役員		平成30年度退任者	
役員名	氏名	役員名	氏名
会長	和田昌弘	理事	鈴木昌則
副会長	小俣一彦		
〃	小宮文男		
〃	安藤睦美		
理事	石井登幸		
〃	小池頼行		
〃	飯島政道		
〃	畠山哲		
〃	佐々木幸三		
〃	小俣理美		
〃	蜂須賀所明		
〃	吉角務		
〃	星野貞文子		
〃	白川恵子		
〃	白鳥公勇		
監事	永岩尊暢		
〃	山口和義		

②会議

ア 理事会

開催年月日（出席者数）	会 議 内 容
平成30年 5月24日 （理事12名・監事1名）	① 会長の職務執行状況の報告 ② 大月市社会福祉協議会地域福祉活動計画について 1 副会長の選任について 2 大月市社会福祉協議会指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業所運営規程の制定について 3 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定第1号訪問事業（訪問型サービス）運営規程の一部改正について 4 大月市社会福祉協議会指定居宅介護・重度訪問介護事業運営規程の一部改正について 5 社会福祉法人社会福祉協議会積立基金設置規程の一部改正について 6 平成29年度大月市社会福祉協議会事業報告について 7 平成29年度大月市社会福祉協議会一般会計決算について 8 平成30年第3回大月市社会福祉協議会評議員会の開催について
平成30年10月16日 （理事9名・監事2名）	① 専決第1号 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護保険等制度外訪問介護サービス運営規程の制定について ② 専決第2号 総合企画専門委員会設置要綱の一部改正について 1 大月市社会福祉協議会指定居宅介護・重度訪問介護事業運営規程の一部改正について 2 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第1号（案）について 3 理事候補者の選定について 4 評議員候補者の推薦について 5 平成30年第4回大月市社会福祉協議会評議員会の開催について
平成31年 1月16日 （理事12名・監事2名）	1 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の給与等に関する規程の一部改正について 2 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の手当に関する規程の一部改正について 3 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第2号（案） 4 ふたば保育園について 5 平成31年第1回大月市社会福祉協議会評議員会の開催について
平成31年 3月14日 （理事11名・監事0名）	① 会長の職務執行状況の報告 ② 第2次大月市社会福祉協議会発展強化計画について 1 社会福祉法人大月市社会福祉協議会事務局等事務分掌規程の一部改正について 2 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の手当に関する規程の一部改正について 3 大月市社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程の一部改正について 4 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定第1号通所事業（通所型サービス）

	運営規程の一部改正について 5 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第3号(案)について 6 平成31年度大月市社会福祉協議会事業計画(案) 7 平成31年度大月市社会福祉協議会一般会計予算(案) 8 平成31年第2回大月市社会福祉協議会評議員の開催について
--	---

イ 評議員会

開催年月日(出席者数)	会 議 内 容
平成30年 6月12日 (16名)	① 大月市社会福祉協議会地域福祉活動計画について 1 平成29年度大月市社会福祉協議会事業報告について 2 平成29年度大月市社会福祉協議会一般会計決算について
平成30年10月30日 (17名)	① 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護保険等制度外訪問介護サービス運営規程の制定について ② 総合企画専門委員会設置要綱の一部改正について 1 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第1号(案)について 2 理事の選任について
平成31年 1月29日 (20名)	① 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の給与等に関する規程の一部改正について ② 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の手当に関する規程の一部改正について 1 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第2号(案)について 2 ふたば保育園について
平成31年 3月28日 (17名)	① 第2次大月市社会福祉協議会発展強化計画について ② 社会福祉法人大月市社会福祉協議会事務局等事務分掌規程の一部改正について ③ 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の手当に関する規程の一部改正について ④ 大月市社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程の一部改正について ⑤ 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定第1号通所事業(通所型サービス)運営規程の一部改正について 1 平成30年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第3号(案)について 2 平成31年度大月市社会福祉協議会事業計画(案) 3 平成31年度大月市社会福祉協議会一般会計予算(案)

※ ○数字の内容は報告事項。

(2) その他

①社協に対する寄附金ならびに寄附物品

次の方々や団体から浄財が寄せられました。寄附金については、社協福祉基金に積立を行いました。必要に応じ、地域福祉に係る事業等へ有効活用させていただきます。

年月日	氏名	金額(円)	物品の場合の品名
H30.5.16	匿名	3,000	
H30.6.25	山梨県建設組合 大月支部	8,279	
H30.6.26	小山田信茂公顕彰会	10,000	
H30.6.29	大月市ダンス愛好会	20,000	
H30.8.6	小山田信茂公顕彰会	5,000	
H30.9.6	匿名	1,000	
H30.9.12	小山田信茂公顕彰会	5,000	
H30.9.19	株式会社 花咲カントリー倶楽部	200,000	
H30.9.19	社会福祉チャリティゴルフ大会実行委員会	283,115	
H30.10.26	株式会社 飯塚工業	30,000	
H30.11.13	匿名	30,000	
H30.11.21	紅富士太鼓	41,041	
H30.12.25	岡部善幸・山田幸男	60,000	
H31.1.11	大月市ダンス愛好会	20,000	
H31.2.25	小山田信茂公顕彰会	5,000	
H31.2.26	大月中央会	10,000	
H31.3.23	匿名	5,000	
H31.3.27	匿名	2,446	
H31.3.27	匿名	3,624	
	合計(19件)	742,505	

(敬称略)

- ◎ どんぐり牧場のご厚意を受け、牧場でとれた卵を昭和59年5月より、市内の一人暮らし虚弱老人に配布しています。
平成30年度は15名の対象者に約月2回、年間約360パック(1パック8個入)、ホームヘルパーを通じ贈らせていただいております。

②苦情内容及び解決結果の公表について

平成30年度 0件

2 地域福祉推進事業

(1) 地域福祉活動事業

①大月市地域福祉推進大会（社会福祉大会）

社会福祉に携わる方々と高齢者・障害者の方々などが一堂に会し、本大会を契機に新たな社会福祉の推進方策を探ることを目的に実施しました。

社会福祉の発展に功績のあった個人及び団体の方々を表彰し、感謝の意を表したほか、「第3次地域福祉活動計画「おおつき花咲プラン」を推進するにあたり！～地域の課題を“我が事”と考えることができる地域づくりを目指して～」と題し、第3次地域福祉活動計画を推進していくにあたり、地域の課題を“我が事”と考えることができる地域づくりについて、みんなで理解を深め、住民主体の“助け合いのある地域”“誰もが安心して暮らせるまち”（地域福祉）を更に推進していくことができるように、職員による手作りの演劇を行いました。

また、市内の関係施設等の紹介ブースも設置し、市民の方々への広報及び啓発活動として、多くの方々に知っていただくことができました。

- ・実施日 平成30年11月25日（日）
- ・場 所 大月市民会館 大ホール 参加者431名
- ・内 容 第一部 式典(社会福祉事業功労者への表彰)
第二部 演劇
第三部 関係団体の活動等紹介コーナー

②各種団体助成事業

各種諸団体が行なう独自の福祉活動等に対し助成を行ない、地域福祉の推進に努めました。

大月市障がい者福祉の会	70,000円
大月市保育所連合会	30,000円
大月市保育所保護者連合会	50,000円
地区社会福祉協議会（8地区）	740,000円

*地区社会福祉協議会への助成金は、共同募金と合わせて実施

③日常生活自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方の権利養護に資することを目的としており、それらの方が地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行うものです。

実施主体は、各都道府県社会福祉協議会（山梨県社会福祉協議会）であり、基幹的社会福祉協議会（都留市社会福祉協議会）の専門員が利用者に対する具体的な相談、援助、監督を行い、利用者本人との契約締結により、基幹社協から委任された市町村社会福祉協議会（大月市社会福祉協議会）の生活支援員が利用者の通帳他書類などを預かり、日常生活における金銭の管理（公共料金などの支払代行、金融機関での手続きの代行、預金払戻しや福祉サービスの利用料の支払い手続きの代行）を行います。

平成30年度においては、知的障がい者3名、認知症高齢者7名、精神障がい者5名計15名への支援を行いました。

平成30年度 利用件数

内 容 対象 事項	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	不明		
件数	146	76	267	0	0	489

④ふれあい・いきいきサロン推進事業

ふれあい・いきいきサロンは、一人暮らしの方や高齢者、地域住民が徒歩で気軽に行ける場所に集い、孤立や孤独を防ぎ仲間づくりにつなげる現代風「お茶のみ会」です。

大月市内では、現在68サロンあり、各サロンの独自性を活かしながら活動しています。

サロンのない地域へは、社協の地区社協担当職員が地区役員と連携し、サロン説明会を地域で開催するなど積極的な取り組みを行いました。また、1サロンにつき年2回程度（新規サロンについては数回）担当の職員がサロンへ訪問し、レクリエーションやお茶飲みを通じ、サロンや地域の課題把握に努めました。

また、昨年度よりスタートした子育てサロンの広報し市内全体に広がるように協働していきます。

各地区のサロンの登録数等は以下のとおりです。

サロン登録数68箇所／社協職員派遣回数150回程度

地区名	サロン数	増減	登録者数
笹子	5	-1	108
初狩	3	-1	40
大月	8	+2	252
賑岡	6	±0	156
七保	16	±0	360
猿橋	17	±0	310
富浜	5	±0	107
梁川	7	-1	157
子育て	1	+1	30
合 計	68	±0	1,520

⑤第3次地域福祉活動計画策定の報告説明会

第3次地域福祉活動計画策定に伴い、地域福祉活動計画の内容説明と、これからの取り組みについて考える機会となるよう、各地区において報告説明会を開催しました。

また計画のダイジェスト版を作成し、広報配布時に全戸へ配布し、すべての市民へ周知を行いました。

(2) ふれあい福祉推進事業

①ふれあい福祉バザー

住民生活に密着した福祉事業に取り組むための自主財源の確保を目的として「ふれあい福祉バザー」を実施しました。

この収益金は、地区社協活動をはじめとする地域福祉への理解を深め、より充実させるために活用させていただきました。

- ・実施日 平成30年12月9日（日）
- ・場 所 大月市民会館 3階
- ・バザー提供品数 8,572点 売上金額 871,300円
- ・協力人数 述べ150名程度

②友愛訪問活動事業

一人暮らし高齢者等の安否確認や話し相手などを目的として、地区民生委員児童委員に訪問の協力をお願いし実施しました。

(3月末における対象者数)

地 区	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合 計
対象者数	13	20	16	3	17	31	13	17	130

(平成30年度延べ対象者数)

地 区	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合 計
対象者数	140	220	161	15	163	309	144	179	1331

③歳末施設激励訪問事業

県内の障害者施設等に入所（寮）（市内など近隣施設は通所者含む）している市内出身の障害者が、明るく新年を迎える事ができるように激励訪問を実施しました。

歳末激励訪問事業	平成30年12月18日～20日	県内39施設 182名
----------	-----------------	----------------

④ファーストスプーン事業

生後6ヶ月までの赤ちゃんがいる家庭へ、各地区の民生委員と主任児童委員がご家庭を訪問し、子育ての悩みをお聞きし、子育て支援に関する情報等を周知しながら、赤ちゃんの名前と生年月日を刻印した県産の木の手作りスプーンをプレゼントする、ファーストスプーン事業を実施しました。

(平成30年度配布数)

地 区	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合 計
対象者数	0	7	18	10	9	26	10	1	81

(3) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター活動事業

ア 相談・登録・斡旋事業

- ・ボランティア（個人・団体）受付
- ・相談、ニーズに応じたボランティアの斡旋（施設・学校等）など
- ・ボランティア相談（登録、ニーズ、斡旋、福祉講話・教育、保険加入相談、事故対応）

○ ボランティアセンターで把握しているボランティア

V活動が主目的か	ボランティア団体把握数		ボランティア登録数	
主目的	21団体	615名	個人	474名
主目的でない	5団体	3,053名	—	
合計	26団体	3,668名		474名

□ 大月市ボランティア協議会（地区ボランティア協議会5・サークル2、合計317名）

□ その他ボランティア団体（大月ボランティア・大月森づくり会・絵手紙教室ボランティア・車椅子レクダンス「矢車草」大月支部・琴の会・秀皇会・芳たつ会・傾聴ボランティア「つゆくさの会」・童謡サークル・朗読ボランティア「如月の会」・音訳のボランティア「聲」・手話奉仕員・いずみ会・わんにゃん隊）

イ 広報・啓発事業

- ・大月市社会福祉協議会、大月市ボランティアセンター「社協だより・ボランティアだより」全戸配布によるボランティア情報の発信を年間4回行いました。

ウ ボランティア養成講座・研修の開催

	講座名	回数	延人数
①	手話奉仕員養成講座入門課程	40回	376名
②	夏休み親子ボラ活体験	1回	44名
③	サロンレクリエーションボランティア養成講座	2回	111名
④	こころのユニバーサルデザイン講座	1回	105名
⑤	傾聴ボランティア養成講座	3回	16名
⑥	点字講座	4回	11名
⑦	音訳ボランティア養成講座	3回	17名

エ 大月市ボランティア活動普及協力校事業

学校名	指定期間	備考
大月市立初狩小学校	平成30年度（1年間）	地域学習体験など
大月市立大月東小学校	〃	老人クラブ等の交流など
大月市立七保小学校	〃	地域ふれあい集会など
大月市立猿橋小学校	〃	いのちの授業など
大月市立鳥沢小学校	〃	地域講師による授業など
大月市立大月東中学校	〃	大月学習など
大月市立猿橋中学校	〃	地域清掃など

山梨県立やまびこ支援学校	〃	自己肯定体験など
フリースクールオンリーワン	〃	共生学習など
山梨県立都留高等学校	〃	他校との交流事業など
自然学園高等学校	〃	地域行事へ参加協力など

オ 福祉教材、体験用具の貸出及び講師派遣（高齢者疑似体験・ロービジョンセット・点字練習器・アイマスク・録音図書など）

カ ボランティア協議会事務局業務

キ 県内、市内各種行事への参加呼びかけとコーディネート

ク 収集ボランティア活動推進（使用済み切手・ペットボトルキャップなど）

寄付先（古切手→（福）ぶどうの里勝沼授産園、ペットボトルキャップ→NPO法人エコキャップ推進協会）

ケ 災害時の協定締結（一般社団法人大月青年会議所、公益社団法人東部広域シルバー人材センター）

3 市受託事業

(1) 在宅介護支援センター運営事業

①地域支援事業

ア おおつきお助け隊フォローアップ講座（介護予防・生活支援サポーター養成講座）

おおつきお助け隊養成講座を受講した方を対象に介護予防に関する知識や技術、生活支援援助及び高齢者への基本的な理解を身につけ、高齢者等への支援を行うための更なるスキルの向上を目指すことを目的に実施しました。

受講者 11/19（1日目）30名・11/26（2日目）33名

期 日	内 容 等
11月19日（月） 9：40～11：40	救急法の指導について（応急手当の方法・AEDの使用方） 【講師】 大月消防署職員
11月19日（月） 13：00～14：00	高齢者への接し方（ささえあいの必要性・訪問時のマナー・家事支援・声かけ） 【講師】 NPO法人地域ささえあい虹の会 代表 塚田好子 氏
11月19日（月） 14：00～15：00	介護予防実践で使えるレクリエーション 【講師】 大月市社会福祉協議会介護予防担当職員
11月26日（月） 9：00～10：30	買物支援の方法（移動の方法・車への移乗・声かけ）講義 【講師】 山梨県障害者移送ネットワーク 代表 中村光輝 氏
11月26日（月） 10：40～11：40	買物支援の方法（移動の方法・車への移乗・声かけ）実技 【講師】 デイサービスセンターやまゆり職員

②包括的支援事業

ア 地域包括支援センターブランチ型総合相談窓口事業

地域包括支援センター（大月市）を補完する形で地域における窓口機関として市からの委託を受け、市内に居住する65歳以上の高齢者等の在宅介護相談に応じました。主な相談内容は介護予防、在宅福祉サービスの利用、在宅介護に係る相談、介護用品の購入、地域での見守り活動等でした。

● 相談件数

新規	継続	合計
151	120	271

● 相談内容

福祉自動車	車イス	福祉用具	在宅福祉	介護保険	生活支援
14	48	3	12	5	189

③任意事業

ア 家族介護支援事業

在宅で寝たきりの高齢者並びに認知症高齢者の介護にあたっている家族介護者を対象に介護技術の習得や介護者相互の交流会を開催し、心身のリフレッシュを図ることを目的に実施しました。

回数	期日	場所	参加者	内容
1	平成30年 4月17日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	20	講義「取り組もう介護予防」 大月市保健介護課介護予防担当
2	平成30年 5月18日	デイサービスセンター やまゆり	17	施設見学「デイサービスセンターやまゆり」
3	平成30年 6月19日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	19	講義「食中毒・熱中症予防について」 ヤクルト販売株式会社 近岡 人志 氏
4	平成30年 7月17日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	10	「福前健康体操」 福前健康体操 代表 福前 幸子 氏
5	平成30年 8月21日	大月市総合福祉センター 5階 老人福祉センター	18	交流会・カラオケ
6	平成30年 9月18日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	17	講義「体の痛みを改善する簡単な方法」 あやめ鍼灸院 代表 澤登 亮 氏
7	平成30年 10月19日	大月市総合福祉センター 3階 栄養指導室	19	講義・実技「バランスの良い食事について」 大月市社会福祉協議会 畠山 寿美子 氏
8	平成30年 11月20日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	13	講義「歯の健康講座」 大月市保健介護課健康増進担当
9	平成30年 12月18日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	21	クリスマス会・交流会 ピアノ・ハンドベル演奏 大月市子育て支援センター職員

10	平成31年 1月15日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	30	講義「権利擁護・成年後見制度について」 司法書士・行政書士 篠田 貴子 氏
11	平成31年 2月19日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	19	講義「栄養補助食品について」 株式会社クリニコ 立原 泰葉 市
12	平成31年 3月19日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	17	茶話会と近況報告・次年度に向けてのアンケート 調査

④高齢者生活支援事業

ア 家族介護用品支給事業（寝たきり老人等オムツ支給事業）

在宅のねたきり高齢者等の家庭にオムツを支給し介護者の経済的負担の軽減を図りました。8種類の組み合わせから対象者に合った種類を選び提供しました。

なお、配布に際しては、地区担当民生委員児童委員がこれに協力しています。

地区名	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合計
年間延べ配布数	17	23	70	70	63	32	59	27	361

イ 高齢者訪問理美容助成金事業

寝たきり・心身の障害等の理由から、理容院や美容院に出向く事が困難な高齢者に対し、在宅において理美容を行った場合、その費用の一部を助成する事業です。

助成金は、1回につき3,000円を上限に、一人当たり年3回を限度として実施しています。

登録者数	利用回数	助成金額合計
14名	16回	46,900円

ウ 車いす無料貸与事業（社協単独事業）

市内に在住する高齢者や障がい者、または怪我などにより一時的に車いすが必要になった方へ無料で貸出を行ない、また、ボランティア活動・福祉教育・研修用機材として地域・学校などに無料で貸出を行ないます。（貸出期間は原則最長2週間）

年間の利用状況は次のとおりです

利用申請数	179件
-------	------

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用数	17	22	15	12	12	13	22	21	12	13	8	12

(2) 高齢者生きがい活動推進事業

高齢者等を中心とした事業を以下のとおり実施しました。

①ツキフェス18（大ツキふれあいスポーツフェスティバル）

児童や高齢者、障がい児者、ボランティア等の年齢の違いや心身の状態の異なる全ての市民が一同に集い、ふれあいを深める場として開催しました。

ゲームやレクリエーション、アトラクション等により楽しい1日を過ごしました。

- ・実施日 平成30年10月20日（土）
- ・時間 9時30分～14時00分
- ・場所 大月市民総合体育館
- ・参加者 550名

②老人大学運営事業

心身ともに明朗かつ強健な老人生活を樹立するために開設された老人大学の事務局として、老人福祉の増進に努めました。

- ・サークル数19部（学生312名）

- ①園芸部 27名 ②手芸部 20名 ③華道部 9名 ④書道部 23名
- ⑤詩吟部 16名 ⑥舞踊部 10名 ⑦民謡部 11名 ⑧大正琴部 9名
- ⑨囲碁部 10名 ⑩茶道部 10名 ⑪短歌部 7名 ⑫社会部 17名
- ⑬ダンス部28名 ⑭料理部 8名 ⑮陶芸部 12名 ⑯コーラス部18名
- ⑰カラオケ部54名⑱フラダンス部17名⑲水墨画部6名

- ・全体学習

月 日	学 習 内 容
H30. 5. 2	講座「地域で安心して暮らすため みんなで支えあいましょう」 大月市社協 地域福祉担当
H30. 6. 6	講演「災害にそなえて」大月市総務管理課
H30. 7. 4	ミニコンサート「癒しの声 芳晴と歌おう」芳晴 氏
H30. 8. 1	講義「かけがえのない命を大切に」リズムオブラブ渡辺光美氏
H30. 9. 5	講義「大月地域等の過去・現在・未来をのぞいたら」 大月市郷土研究員 小俣公司 氏
H30. 11. 7	講話「この世のほかには何かがある しっかり生きましょう」 福泉寺住職 小笠原博慧 師
H31. 1. 9	新年互礼会「ふたば保育園児演技」・「忍者・フジヤマ」

- ・年間行事

- (平成30年) 4/11 第49期入学式・学生自治会
- 10/3 遠足：神奈川県 鎌倉方面
(直虎の史跡をもとめて)
- (平成31年) 3/14 第49期修了式・老大祭

(3) 障害者社会参加促進支援事業

障がい児者の社会参加と交流の場づくり、相互扶助や個々の自立を図るための事業を実施しました。

①障がい者社会見学

障がい者の積極的な社会参加と交流を図る観点から、社会見学を実施しました。

平成30年6月3日 静岡 掛川花鳥園 参加者94名

②ふれあい講演会（障がい者理解普及啓発活動事業）

障がい者への理解や障害者福祉に対しての意識、啓発を図る観点から、ふれあい講演会を実施しました。立川キャラバン隊による講演。

平成30年9月16日 大月市総合福祉センター 参加者60名

③障がい者クリスマスのつどい

会員同士のふれあいを深めることを目的に普段、外出が困難な方でもだれでも参加できるように市総合福祉センターを利用し、クリスマスのつどいを開催しました。

平成30年12月16日 大月市総合福祉センター 参加者105名

④障がい者ボウリング大会

障がいがあっても、誰でも楽しめるスポーツとして、ボウリング大会を開催し、障がい児者の健康維持と会員相互の交流を深めることを目的に開催しました。

平成31年2月17日 都留ファミリーボウル 参加者57名

⑤社会参加交流事業「ぐーちょきぱー」

心身に障がいのある在宅（外出や就労の機会が得られない）の方を対象に、年4回の交流会を実施しました。また、保護者の交流の場、意見交換の場として大月ネットワーク会議を開催しました。

平成30年 5月27日（日） 参加者21名 お気軽フィットネス

平成30年 7月 7日（土） 参加者25名 「七夕かざり」をつくろう

平成30年10月14日（日） 参加者28名 「遠足」ワイナリーとハーブ庭園

平成31年 3月17日（日） 参加者24名 ボッチャを体験しよう

・その他、「富士ふれあいの村まつり」などにも参加しました。

(4) ふれあいのまちづくり事業

大月市ふれあいのまちづくり事業は、住み慣れたまちで、高齢者や障害者、児童など誰もが安心して生活できる助け合いや交流の輪を広げ、共に支えあう福祉のまちづくり目的に、地域のネットワークを利用し活動を展開しました。

平成30年度は、昨年引き続き地区組織活動推進委員会（地区社協）を中心とした地

域のネットワーク強化に重点をおいた取り組みを行いました。

①地域住民の各種相談（心配ごと相談事業）

・行政及び様々な相談機関等と連携を図りながら相談に応じました。

②福祉活動、交流活動の啓蒙と展開

・各地区社会福祉協議会事業への協力・事務サポート・・・社協職員が受けもつ地区担当制の配置により、地域と連携を密にし住民主体の地域福祉の推進を図りました。

・社会福祉大会・・・「ともにささえあう福祉のまちづくりを推進しよう」をスローガンとして開催。

社協職員・関係施設団体・一般市民の協働による、地域づくりのための寸劇を行った。

地域福祉の重要性を広く市民や福祉活動に携わる方々に啓発し、理解を深められた。

（再掲）

③地域におけるボランティア活動に関する相談・登録斡旋及び養成研修

・各種ボランティア講座及び研修会の開催を行いました。（再掲、ボランティアセンターとの連携）

④地域とのネットワーク形成及び住民参加の福祉活動（見守り活動、サロン活動等）の支援

・ふれあい・いきいきサロンの推進・・・未設置地域での推進会の開催などを積極的に行いました。また、各サロンに職員派遣を年2回程度行い課題把握などに努めました。

・ふれあい・いきいきサロン代表者会議の開催・・・地域間の温度差なく市内全域で活発的なサロンが運営されるよう、皆で情報交換し考え、ふれあい・いきいきサロンが更に発展していくことを目的に開催しました。

・各地区社会福祉協議会事業への協力・事務サポートを行いました。（再掲）

・友愛訪問活動による見守り活動を行いました。（再掲、継続実施）

⑤その他

・地域福祉活動推進委員会の開催・・・「第3次地域福祉活動計画」の理念に基づき事業展開していますが、地域福祉活動の充実・強化を計画的に行っていくために委員会を設置しています。

（5）災害時要援護者登録制度事業

災害発生時に自力または家族の力だけでは避難することが困難な方々（災害時要援護者）を、地域で日常から把握し、見守り・声掛け活動等を行い、一緒に避難が出来るような体

制をとるための登録を本人からの申請制で登録を行い台帳の作成をしています。

この台帳は、委託契約に基づき地域内の関係組織に情報提供をさせていただいています。また、登録者には、減災行動マニュアルとして避難所（地）の確認や減災グッズのチェックリストの配布を行いました。

平成30年度末現在の登録者数は、以下のとおりです。

地区名	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川
登録者	14名	5名	73名	19名	21名	40名	62名	32名

合計 266名

(6) 障害者相談支援事業

①委託相談支援事業（一般的な相談）

障がい者（児）及びその家族の生活を支援し、在宅障がい者（児）の自立と社会参加を促すとともに、障害者福祉の推進を図ることを目的に、大月市より委託を受け、障害者相談支援事業を実施しました。

相談支援件数は451件で、主な支援内容は「不安の解消・情緒安定に関する支援」「福祉サービスの利用等に関する支援」「生活技術に関する支援」等でした。

平成30年度の実績は次のとおりです。

	種別実人員							相談支援 件数
	身体 障害	重度 心身 障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能 障害	合計	
障がい者	2	0	16	12	0	1	31	451
障がい児	0	1	0	0	0	0	1	
合計	2	1	16	12	0	1	32	

②指定特定相談支援事業ならびに指定障害児相談支援事業（計画相談）

サービス等利用計画についての相談及び作成などの支援が必要と認められる場合に、障がい者（児）の自立した生活を支え、障がい者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによりきめ細かく支援することを目的に、障害福祉サービス等の利用計画の作成を行ないました。

	種別実人員							相談支援 件数	
	身体 障害	重度 心身 障害	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能 障害	合計	モニタ リング	計画 作成
								10	5
障がい者	5	0	5	7	1	0	18	10	5
障がい児	0	0	0	0	1	0	1		
合計	5	0	5	7	2	0	19		

※上記のほか、計画相談依頼者が2名（精神障害、高次脳機能障害）あったが、体調不良、本人の特性でサービスに繋がらなかったため相談件数には未計上。

【総合的な評価】

質の高い丁寧な支援に努めるべく、事業所等や関係機関との連携を図りながら相談支援を行なうことが出来た。

しかし、「把握しているニーズを、事務局内での共有すること」は今一つとなっている。引き続き、利用者と地域との関わりにも目を向けながら、地域福祉担当等との連携を行なって、資源開発等の地域づくりも行ないながら支援していくほか、利用者が抱えているニーズから、地域課題化を図り、地区社協等と情報共有を図っていく必要がある。

(7) 総合福祉センター管理運営事業

①総合福祉センターの全施設の利用状況

総合福祉センターについては、各施設とも使用目的にそって、事業の実施や運営管理に工夫を施すなど、利用者の立場を最優先に運営を行いました。

平成30年度は、306日を開館し、福祉団体をはじめ市民の多くの方々が利用され、成果を上げることができました。

各施設の利用状況等は、次のとおりです。

施設名	室名等	利用回数(回)	利用人数(人)	備考
2階 児童母子福祉センター	子ども家庭総合支援センター	291	531	
	児童館	290	4,699	
	計		5,230	
3階 障害者福祉センター	栄養指導実習室外	337	4,441	会議室を含む。 研修室を含む
	マザースループ外	308	2,371	
	計		6,812	
4階 保健センター	保健運動指導室	230	3,336	保健課計画に係る利用状況
5階 老人福祉センター	和室(研修等)	84	2,629	
	浴室 (主に浴室利用者)		3,331	
	計		5,960	
6階 多目的ホール	大小会議室	288	6,826	
見学・行事		3	331	
合計			28,495	開館 306日

②福祉自動車貸与事業

介護を必要とする高齢者や障がい者等を対象に、車イスのまま乗れる福祉車両やリフト付きの福祉車両を貸出す事業を実施しました。この事業は、高齢者や障がい者等にとって、通院や買物などの日常生活を行う場合の利便性を図ることや、旅行などの余暇を

充実したものにすることを目的としております。

年間の利用状況は次のとおりです。

● 福祉自動車（軽自動車2台） (単位：人)

利用目的	通院	旅行	買物・その他	計
利用者数	128	0	29	157

● 福祉自動車（ワゴン車） (単位：人)

利用目的	通院	旅行	買物・その他	計
利用者数	0	9	59	68

4 県社協受託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

山梨県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした生活福祉資金貸付事業を行いました。

資金の貸付による経済的な援助にあわせて、地域の民生委員が資金を借り受けた世帯の相談支援を行っています。

平成30年度の相談状況は 20件（貸付に至った件数0件）でありました。

5 共同募金配分金事業

平成30年度共同募金配分事業（平成29年度申請 平成30年度執行 但し歳末たすけあいについては平成30年度募金配分）

(1) 平成30年度実施事業

配 分 額 4,099,000円

項 目	金額 (円)	項 目	金額 (円)
地域社会福祉事業費	339,000	市町村社協活動費	600,000
あったかサービス事業費	780,000	小地域福祉活動事業	1,800,000
重点配分事業費	180,000	地域福祉活動団体推進事業	250,000
小 計 (A)	1,299,000	小 計 (B)	2,650,000
		歳末たすけあい費 (C)	150,000
		合 計	4,099,000

(2) 地区社会福祉協議会等からの募金状況

平成30年度地区社会福祉協議会及び団体等の実績

地 区	金額 (円)	地 区	金額 (円)
笹 子	236,500	瀬 戸	245,000
初 狩	399,000	猿 橋	1,096,651
真 木	254,897	富 浜	779,200
大 月	979,440	梁 川	217,000

賑	岡	722,542	事 務 局	528,284
七	保	624,800	合 計	6,083,314

(3) 地区社会福祉協議会等小地域福祉活動事業

「老人憩いの家」施設等の整備

高齢者相互のコミュニケーションづくりを目的に、集会所等の一部を「老人憩いの家」として整備しているが、さらに事業の推進を図る観点から、共同募金の配分を受け施設整備（施設修繕・備品購入等）の充実に努めました。

	地区名等	整備内容	配分金
平成30年度 実施 (平成29年度 申請分) 14ヶ所	笹子地区 白野老人憩いの家	トイレ改修工事	10万円
	初狩地区 下初狩第二老人憩いの家	照明整備	10万円
	真木地区 下真木老人憩いの家	テレビ整備	10万円
	大月地区 下花咲老人憩いの家	照明整備	10万円
	大月地区 上花咲老人憩いの家	カラオケ等整備	10万円
	賑岡地区 東奥山老人憩いの家	畳等整備	10万円
	賑岡地区 下畑倉老人憩いの家	放送設備整備	10万円
	七保地区 下和田老人憩いの家	照明整備	10万円
	瀬戸地区 上和田老人憩いの家	掃除機等整備	10万円
	猿橋地区 寿町老人憩いの家	テント等整備	10万円
	猿橋地区 津成老人憩いの家	屋根改修工事	10万円
	富浜地区 上西老人憩いの家	エアコン整備	10万円
	富浜地区 とりさわ老人憩いの家	カーテン整備	10万円
	梁川地区 梁川老人憩いの家	カラオケ等整備	10万円

(4) 歳末たすけあい補助事業

障害者施設である地域活動支援センター2ヶ所（NPO山ゆり大月・こわぜ）に年末年始の行事にあわせ、事業のための助成を行いました。

歳末たすけあい事業	NPO山ゆり大月	(共同募金)	75,000円
	NPOこわぜ	(共同募金)	75,000円

6 福祉金庫基金

(1) 福祉金庫貸付事業

在宅老人福祉の充実、障害者及び低所得世帯の援護資金に供し、生活の助長福祉活動の推進を図ることを目的として行いました。

より緊急性の高いケースに対応し、貸付限度額は5万円として実施しています。

本事業の活用によって、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図るとともに、貸付を行うだけにとどまらず、対象となる方や家族の生活ニーズなどに対して総合的・継続的な相談支援を行なっています。

平成30年度においては、1名に対し合計5万円の貸付を行いました。

7 介護保険事務運営

介護保険事業等の運営

介護保険法や障害者総合支援法に基づく事業として、介護保険指定居宅介護支援事業（介護サービス計画）、介護保険指定居宅サービス事業（訪問介護、通所介護。※訪問入浴介護については休止中。）及び障害者居宅介護サービス事業並びに障害者重度訪問介護事業（訪問介護）の運営がなされており、各事業所の平成30年度実績は下記のとおりです。

なお、各事業の共通課題として、看護師、ケアマネージャー、介護職員の不足が挙げられます。その中において、介護職員の不足は極めて深刻な状況であり、将来、更に人的不足となることが予想されますので、各人材の確保に向けて広く声掛けを行なうとともに、このことに対応できる新たな仕組みを検討していくことが必要です。

(1) 事業所の実施状況

	事業所名と職員体制	実績内容
1 指定居宅介護支援事業	(1)居宅介護支援事業所 介護プラン「花さき」 【職員体制】 介護支援専門員 (ケアマネージャー) ・常勤 4名 ・非常勤1名 計 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者月平均約128人に対し、1,537件のケアプランを作成しました。 ・管理者ならびに主任ケアマネージャー1人あたり約28.3人（うち予防約2.8人）を担当しました。 ・常勤のケアマネージャー1人あたり約26.8人（うち予防約2.5人）を担当しました。 ・非常勤のケアマネージャー1人あたり25.3人（うち予防約1.9人）を担当しました。 <p>【総合的な評価】 特定事業所として、質の高い丁寧な支援に努めるべく、市内事業所等や関係機関との連携を図りながら利用者とその家族への相談支援を行なうことが出来た。また、社協の特性をいかした取り組みにより、利用者だけでなく、その家族も含めた深刻ないわゆる支援困難ケースへの対応依頼が増えており、それらに対して柔軟に対応できてきている。しかしその一方で、これまでも課題となってきた、「ケアマネの把握しているニーズを、事務局内での共有すること」は今一つとなっている。引き続き、利用者と地域との関わりにも目を向けながら、地域福祉担当等との連携を行なって、資源開発等の地域づくりも行ないながら支援していくほか、利用者が抱えているニーズから、地域課題化を図り、地区社協と情報共有を図っていく必要がある。また収入面においては、平成30年6月より特定事業所ⅢからⅡとなり、安定した収入が得られるようになってきた。</p>

2 指定 居宅サ ービス 事業	<p>(1) 訪問介護事業所 ヘルパーステーション 「花さき」</p> <p>【職員体制】 訪問介護員 (ホームヘルパー資格) ・常勤 3名 (うち障害担当1名) ・非常勤登録7名 計10名</p>	<p>・要介護者1ヶ月平均約25に対し約3,982時間の介護を実施しました。 その他、障害福祉サービス事業を実施しました。</p> <p>【総合的な評価】 ヘルパー利用者の地域との関わりを大切にして、サービス提供責任者を中心に、ケアマネ等との連携を図りながら利用者とその家族への相談支援を行なう事は出来たが、引き続き、利用者と地域との関わりにも目を向けながら、地域福祉担当等との連携を行なって、資源開発等の地域づくりも行ないながら支援していくとともに、利用者へ直接支援している強みをいかして、見守り活動等による連携を強化していく必要がある。 また、収入面においては、利用者の増に努めたが、非常勤登録ヘルパーの不足により、思うように利用者を受け入れることができなかった。登録ヘルパーの増員が急務である。</p>
	<p>(2) 訪問入浴事業所 入浴サービス「花さき」</p> <p>【職員体制】 体制が整っていないため休止中</p>	<p>・体制が整っていないため休止中。</p> <p>【今後の方向性】 市内事業所が1ヶ所であることから、早急に体制を整え、事業再開に向けて取り組んでいく。</p>
	<p>(3) 通所介護事業所 デイサービスセンター 「やまゆり」</p> <p>【職員体制】 ・管理者(兼務)1名 ・生活相談員(兼務)2名 ・看護職員 常勤 1名 (機能訓練指導員兼務) 非常勤 3名 ・介護職員 7名 常勤 6名 非常勤 1名 (うち運転兼務4名) ・機能訓練指導員 1名(派遣) ・事務職員 2名 ・送迎者運転手 非常勤 3名</p>	<p>・要介護者ならびに要支援等(利用者) 利用者1ヵ月平均約73人に対し、営業日数280日を開設しました。 年間利用者延7,375人(月平均約615人、一日平均約26.3人)利用。 ※上記利用人数には、大月市介護予防日常生活支援総合事業通所型サービスを含む</p> <p>【総合的な評価】 生活相談員を中心に、ケアマネ等との連携を図りながら利用者とその家族への相談支援を行なうことが出来たが、今後は、これまでの取り組みに加えて、利用者と地域との関わりにも目を向けながら、地域福祉担当等との連携を行なって、資源開発等の地域づくりも行ないながら支援していく必要がある。 また、利用者とケアマネ向けの広報誌「やまゆりふれあい通信」を毎月発行し、情報の可視化に努める事は出来ているが、利用者へのサービスを更に工夫し、利用者増に努めていく必要がある。(月平均利用者数については前年比ゼロ)</p>

8 介護保険訪問介護事業

(1) 訪問介護事業所 ヘルパーステーション「花さき」事業所の利用状況（年間実績）

ア 介護保険分

(単位：利用時間)

月別	利用者数	介護保険 延時間			合計時間	利用者 一人当たり 月平均 利用時間
		身体介護	生活援助	身体・生活 複合		
4月	23.0	211.8	15.0	90.5	317.3	13.8
5月	24.0	238.2	35.0	73.3	346.5	14.4
6月	25.0	224.5	26.0	89.5	340.0	13.6
7月	25.0	225.0	31.0	79.7	335.7	13.4
8月	25.0	200.0	18.7	106.1	324.8	13.0
9月	25.0	216.1	40.0	85.7	341.8	13.7
10月	27.0	219.1	58.7	91.0	368.8	13.7
11月	23.0	221.1	35.7	67.0	323.8	14.1
12月	26.0	214.5	37.5	72.2	324.2	12.5
1月	25.0	212.5	26.7	91.7	330.9	13.2
2月	25.0	201.5	27.0	75.5	304.0	12.2
3月	22.0	199.6	27.0	98.0	324.6	14.8
合計	295.0	2,583.9	378.3	1,020.2	3,982.4	13.5
1ヵ月平均	24.6	215.3	31.5	85.0	331.9	13.5
割合		64.9%	9.5%	25.6%	100%	

イ 介護予防分

(単位：利用時間)

月別	利用者数	介護予防 延時間			合計時間	利用者 一人当たり 月平均 利用時間
		予防1	予防2	予防3		
4月	9.0	9.0	40.0	13.0	62.0	6.9
5月	8.0	8.0	44.0	13.0	65.0	8.1
6月	8.0	8.0	40.0	14.0	62.0	7.8
7月	7.0	9.0	37.0	13.0	59.0	8.4
8月	7.0	5.0	41.0	12.0	58.0	8.3
9月	6.0	3.0	32.0	13.0	48.0	8.0
10月	7.0	8.0	35.0	13.0	56.0	8.0
11月	7.0	9.0	31.0	10.0	50.0	7.1
12月	7.0	8.0	33.0	12.0	53.0	7.6
1月	5.0	4.0	24.0	12.0	40.0	8.0
2月	6.0	8.0	24.0	12.0	44.0	7.3
3月	5.0	10.0	23.0	14.0	47.0	9.4
合計	82.0	89.0	404.0	151.0	644.0	7.9
1ヵ月平均	6.8	7.4	33.7	12.6	53.7	7.9
割合		13.8%	62.7%	23.5%	100.00%	

ウ 障害者・自費利用者分

(単位：利用時間)

月別	利用者数			延時間				利用者 一人当たり 月平均 利用時間
	障 害	自 費	合 計	障 害		自 費	合 計	
				身 体	家 事			
4月	9.0	0.0	9.0	15.0	66.5	0.0	81.5	9.1
5月	9.0	0.0	9.0	17.5	67.5	0.0	85.0	9.4
6月	10.0	0.0	10.0	17.5	73.0	0.0	90.5	9.1
7月	10.0	0.0	10.0	17.5	68.0	0.0	85.5	8.6
8月	10.0	0.0	10.0	17.5	68.5	0.0	86.0	8.6
9月	9.0	0.0	9.0	16.5	58.0	0.0	74.5	8.3
10月	8.0	0.0	8.0	18.0	79.3	0.0	97.3	12.2
11月	10.0	0.0	10.0	7.3	54.1	0.0	61.4	6.1
12月	10.0	0.0	10.0	16.0	66.0	0.0	82.0	8.2
1月	10.0	0.0	10.0	14.0	65.5	0.0	79.5	8.0
2月	10.0	0.0	10.0	15.0	66.7	0.0	81.7	8.2
3月	9.0	0.0	9.0	12.5	76.3	0.0	88.8	9.9
合 計	114.0	0.0	114.0	184.3	809.3	0.0	993.6	8.7
1ヵ月平均	9.5	0.0	9.5	15.4	67.4	0.0	82.8	8.7
割 合	100.0%	0.0%	100.0%	18.5%	81.5%	0.0%	100.0%	

9 介護保険通所介護事業

(1) 通所介護事業所 デイサービスセンター「やまゆり」事業所の利用状況（年間実績）

（単位：人）

月別	利用者数(対象者)	延利用者数	介護度等別							営業日数	1日平均
			事業対象者	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
4月	80	639	2	81	201	160	97	52	46	23	27.8
5月	75	654	3	80	202	175	107	38	49	25	26.2
6月	77	649	2	74	178	183	85	73	54	23	28.2
7月	80	655	8	80	191	156	91	77	52	24	27.3
8月	77	687	7	86	186	187	93	75	53	25	27.5
9月	75	592	6	72	172	157	89	59	37	22	26.9
10月	75	685	8	73	218	155	108	80	43	25	27.4
11月	75	647	3	74	189	163	81	98	39	24	27.0
12月	63	536	4	60	158	135	74	69	36	22	24.4
1月	71	526	3	63	161	125	67	69	38	22	23.9
2月	68	535	0	60	167	136	70	60	42	22	24.3
3月	65	570	3	36	200	137	98	52	44	23	24.8
合計	881	7,375	49	839	2,223	1,869	1,060	802	533	280	26.3
1ヵ月平均	73.4	614.6	4.1	69.9	185.3	155.8	88.3	66.8	44.4	23.3	
割合		100%	0.7%	11.4%	30.1%	25.3%	14.4%	10.9%	7.2%		

10 介護保険居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業所 介護プラン「花さき」事業所の利用状況（年間実績）

(単位：人)

月別	要介護者数	介 護 度 別					
		予防	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
4 月	126	11	44	33	20	13	5
5 月	128	11	45	34	20	15	3
6 月	124	10	42	35	17	16	4
7 月	129	12	42	31	21	19	4
8 月	127	13	40	29	21	21	3
9 月	128	13	41	25	25	21	3
10 月	130	13	41	24	26	22	3
11 月	131	13	41	26	27	20	4
12 月	130	12	44	22	28	20	4
1 月	129	12	42	23	29	20	3
2 月	123	12	35	26	29	18	3
3 月	132	14	39	28	31	18	2
合 計	1,537	146	496	336	294	223	41
月平均	128.0	12.2	41.3	28.0	24.5	18.6	3.4
割 合	100%	9.5%	32.3%	21.9%	19.1%	14.5%	2.7%

11 介護保険訪問入浴介護事業

- ・体制が整っていないため休止中。

12 障害者サービス事業

(1) 地域生活支援事業

①日中一時支援事業

障がい者が地域で安心して暮らせるよう、保護者の身体的、精神的な負担の軽減を図るため、日中活動の場の提供及び送迎サービス（福祉有償運送）を行ないました。

*登録者	16名	*延べ利用者数	78名	*延べ利用日数	78日
------	-----	---------	-----	---------	-----

②福祉有償運送事業

道路運送法第80条第1項による許可を受け、福祉有償運送を実施しました。

〔利用対象者〕

・日中一時支援事業の登録者であって、単独では公共交通機関を利用することが困難な者。（登録者15名）

〔運送区間〕

- ・総合福祉センターと利用者自宅又は学校及び作業所との区間（日中一時支援事業）
- ・利用者自宅等と外出先との区間（移動支援事業）

（日中一時支援事業に係る送迎）		（移動支援事業に係る送迎）	
*登録者	15名	*登録者	6名
*運行日数	78日	*運行日数	49日
*運行回数	127回	*運行回数	50回

③移動支援事業

利用者が地域における自立生活及び社会参加ができるよう、その利用者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じ、外出時における移動の介護の援助を行います。（余暇活動等の支援）

*登録者	6名	*延べ利用者数	120名	*延べ利用日数	120日
------	----	---------	------	---------	------

13 地域支援事業

(1) 地域支援事業

【総合的な評価】

ケアマネ等との連携を図りながら利用者とその家族への相談支援を行なうなど、地域福祉推進の視点で取り組むことはできたが、今後は、利用者と地域との関わりにも目を向けながら、地域福祉担当等との連携を行なって、資源開発等の地域づくりも行ないながら支援していく必要がある。

①介護予防・生活支援サービス事業（第1号事業）通所型サービス（短期集中型）

ア パワーアップ教室

要支援認定者やチェックリストによる介護予防生活支援サービス事業対象者等を対

象として、理学療法士を中心に適切な運動負荷をかけた運動トレーニングの指導により筋力・持久力・柔軟性・バランス能力といった身体機能の向上を目標に教室を開催しました。

利用者数 22名

グループ	期 間	回 数	利用者	男	女	延べ数
1	4月10日～ 9月11日	18回	5	2	3	80
2	4月12日～ 9月13日	18回	3	0	3	53
3	10月 2日～ 3月 5日	18回	6	3	3	64
4	10月 4日～ 3月 7日	18回	7	2	5	98
合 計		72回	21	7	14	295

イ おいしく食べる教室

要支援認定者やチェックリストによる介護予防生活支援サービス事業対象者等を対象として、管理栄養士を中心に「低栄養の改善」をテーマとした講義及び調理実習を行なうとともに、歯科衛生士による口腔機能の維持に努めるための講義や実技を行なうことで、食生活の向上を目指す教室を開催しました。

利用者数 22名

グループ	期 間	回 数	利用者	男	女	延べ数
1	4月20日～ 9月 7日	10回	5	2	3	48
2	4月23日～ 9月 3日	10回	3	0	3	30
3	10月12日～ 2月22日	10回	6	3	3	31
4	10月15日～ 2月25日	10回	7	2	5	38
合 計		40回	21	7	14	147

②一般介護予防事業

ア 集いどころ花さき

参加者の主体性を重んじることに務めて事業を運営し、毎週火曜日と木曜日に日替わりのメニューで軽体操や作り物、レクリエーションなどを行ない、人との交流を深め、健康への意識向上・生活習慣の改善を図り、生きがいをもって、外出する意欲を高めることを目的に実施しました。

月	回数	延人数	実数	内 訳						
				65歳～74歳		75歳以上		要支援 1	要支援 2	要介護 1
				男性	女性	男性	女性			
4月	8	143	45	0	13	21	101	6	0	2
5月	8	152	47	0	16	19	107	7	0	3
6月	8	157	46	0	20	23	105	7	0	2
7月	7	137	45	0	18	17	92	6	0	4
8月	5	86	42	0	12	12	60	2	0	0
9月	8	134	43	0	19	20	92	3	0	0
10月	9	147	43	0	17	17	108	5	0	0
11月	7	131	43	0	12	22	91	6	0	0

12月	7	103	41	0	9	9	81	4	0	0
1月	8	130	40	0	21	16	90	3	0	0
2月	8	143	44	0	17	18	104	2	0	2
3月	7	133	48	0	14	15	99	2	0	3
合計	90	1,596	527	0	188	209	1,130	53	0	16

イ ミニデイサービス

地域の公民館・集会所において（10地区、年12回）、レクリエーションをはじめ、趣味・創作活動、肩こり体操・腰痛運動を行い、健康への意識向上・生活習慣の改善を図り、生きがいをもって、外に出る意欲を高め、閉じこもりを防止することを目的に、ボランティア（おおつきお助け隊）の協力をいただく中で実施しました。

延べ参加者数1,329名

月	参加者数
4月	111
5月	111
6月	143
7月	120
8月	116
9月	106
10月	105
11月	98
12月	116
1月	96
2月	98
3月	109
合計	1,329

ウ 大つきチャレンジ倶楽部

介護予防啓発等を目的とし、比較的元気な高齢者を対象に、集団健康体操、介護予防ダンスなどで体を動かしたり、阿波踊り体操、競技ラジオ体操や車いすダンスレクリエーションの体験をしたり、ミニ運動会や体力測定を行ないました。

登録者数57名

開催回数	延べ参加者数
年12回（月1回）	338

14 保育園事業の運営

「ふたば保育園」の運営については、施設及び人員の整備を行いながら保育環境の充実に努めるとともに、円滑に事業を行えるよう内容の充実を図りました。

平成30度の園児数及び実施行事は次のとおりです。

(1) 園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
1～2歳児	15	15	15	15	15	15	15	14	15	15	15	15
3歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
4歳以上児	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26	26
合計	50	50	51	51	51	51	51	50	51	51	51	51

(2) 年間行事

月	内 容
4月	入園式、総会、交通安全教室(大月自動車学校、年長組)、個人面談
5月	保育参観(年長児、年中児)
6月	デイサービスセンターやまゆりとの交流会、防犯教室、子育てひろば、プール開き、「浮いて待て」消防士による学習会、保育参観(年少児)、交通安全教室(さちかぜ号)、大月保育園にて観劇
7月	七夕会、夕涼み会、じゃがいも掘り(年長・年中児)、年長児親子カレー作り、学校の先生方一日保育士体験、中学生職場体験、消防士による着衣泳教室
8月	防犯教室、プールじまい
9月	引渡訓練、園外保育、十五夜会
10月	運動会、ツキフェスへ参加(年長児)、子育てひろば
11月	七五三集会、やきいも会、保護者会主催事業、地域サロンとの交流会
12月	おゆうぎ会、地域サロンの方とのもちつき会、クリスマス会、七保小学校と交流会、
1月	老大新年互礼会参加(年長・年中児)、年長児クッキング、大月保育園にてマジックショー観賞
2月	豆まき会、卒園記念写真撮影、七保小学校と交流会、お別れ遠足、ヴァン君来園
3月	ひなまつり会、お別れ給食会、きりん広場、人権教室、卒園式

- ・避難訓練、身体測定、誕生会は毎月実施
- ・健康診断(内科、歯科)並びに尿検査は年二回実施
- ・一日保育士体験(通年)